

2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社アサヒペン
 コード番号 4623 URL <https://www.asahipen.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田耕吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石尾維英

TEL 06-6930-5018

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	15,845	15.1	1,020	55.3	1,129	45.0	633	20.6
2020年3月期	13,760	2.4	657	9.1	778	9.4	525	1.7

(注) 包括利益 2021年3月期 1,331百万円 (372.5%) 2020年3月期 281百万円 (48.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	157.67		5.0	5.9	6.4
2020年3月期	125.58		4.2	4.2	4.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	19,666	12,935	65.8	3,355.54
2020年3月期	18,579	12,283	66.1	3,000.48

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,935百万円 2020年3月期 12,283百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,420	1,055	699	3,550
2020年3月期	992	925	537	3,885

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		25.00		30.00	55.00	227	43.8	1.8
2021年3月期		25.00		40.00	65.00	256	41.2	2.0
2022年3月期(予想)		25.00		30.00	55.00		40.2	

(注) 2021年3月期期末配当金の内訳: 普通配当30円00銭 記念配当10円00銭(創業80周年記念配当)

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,200		500		560		400		99.59
通期	15,000		820		930		550		136.93

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	4,623,000 株	2020年3月期	4,623,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	767,935 株	2020年3月期	529,142 株
期中平均株式数	2021年3月期	4,016,610 株	2020年3月期	4,181,893 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,987	16.6	880	88.6	1,034	41.8	821	54.9
2020年3月期	11,141	2.3	466	21.4	729	7.9	529	24.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	204.42	
2020年3月期	126.71	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	18,939		13,158		69.5	3,413.37		
2020年3月期	17,595		12,330		70.1	3,011.96		

(参考) 自己資本 2021年3月期 13,158百万円 2020年3月期 12,330百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
(1) 役員の変動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、経済活動が大きく制限され、企業収益が大幅に悪化しました。このようななか、社会経済活動の一部に持ち直しの傾向が見られたものの、再び緊急事態宣言が発令されるなど感染症再拡大の懸念も強く、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり消費の高まりにより、塗料事業、DIY用品事業ともに需要が大きく伸長し、当連結会計年度の売上高は158億4千5百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に加え、新型コロナウイルスの影響により営業活動等が制限されたことで関連諸経費が減少したこともあり、営業利益は10億2千万円（前年同期比55.3%増）、経常利益は11億2千9百万円（前年同期比45.0%増）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、グループ子会社において賃貸事業用資産及び遊休資産について減損損失3億5千3百万円を計上したこと等により6億3千3百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<塗料事業>

当事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により、工業用塗料を扱うグループ子会社は苦戦いたしました。が、巣ごもり消費の高まりにより主力の家庭用塗料の需要が伸長したことで、売上高は95億1千4百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益は7億8千6百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

<DIY用品事業>

当事業においても、新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり消費の高まりにより、売上高は62億6千3百万円（前年同期比11.0%増）、セグメント利益は2億7百万円（前年同期比536.7%増）となりました。

<その他>

その他の事業は、売上高は1億1千7百万円（前年同期比6.9%減）、セグメント利益は3千万円（前年同期比16.9%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は196億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億8千7百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の減少3億3千4百万円、受取手形及び売掛金の増加1億3千4百万円、有価証券の減少9千9百万円、商品及び製品の減少1億9千7百万円、建物及び構築物の増加7億7千4百万円、土地の減少3億4千2百万円、投資有価証券の増加9億9千7百万円によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は67億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億3千4百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等の減少1億3千3百万円、賞与引当金の増加1億3百万円、繰延税金負債の増加2億8千5百万円によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は129億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億5千2百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加4億8百万円、自己株式の増加4億5千4百万円、その他有価証券評価差額金の増加6億9千万円によるものです。この結果、自己資本比率は65.8%（前連結会計年度末は66.1%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して3億3千4百万円減少し、35億5千万円となりました。その主な要因につきましては以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は14億2千万円（前年同期比43.1%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益7億7千5百万円、減価償却費2億5千4百万円、減損損失3億5千3百万円、賞与引当金の増加額1億3百万円、売上債権の増加額1億3千4百万円及びたな卸資産の減少額1億9千6百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は10億5千5百万円(前年同期比14.1%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11億2千7百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は6億9千9百万円(前年同期比30.0%増)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出4億5千4百万円及び配当金の支払額2億2千4百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	63.0	65.5	66.6	66.1	65.8
時価ベースの 自己資本比率(%)	40.6	43.3	39.4	36.4	39.3
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率(年)	5.2	5.3	7.1	2.8	2.0
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	30.5	28.9	35.2	107.5	173.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

消費者の節約志向のもと、企業間の価格競争が激しく、また、新型コロナウイルスの感染拡大による当社の事業への影響は不透明であり、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループでは、ユーザーニーズに的確に対応した製品を提供することをモットーに、新製品の開発、販売及び競合他社との差別化による商品力の強化に努めてまいります。

次期の業績の見通しにつきましては、売上高は150億円、営業利益8億2千万円、経常利益9億3千万円、親会社株主に帰属する当期純利益5億5千万円を予想しております。

なお、2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準を適用した後の金額となっており、対当期比増減率は記載しておりません。

また、上記の連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、配当政策を経営上の最重点課題のひとつと認識しております。利益配分につきましては、業績の動向や配当性向を考慮しつつ、将来の事業発展等を見据えた経営基盤の強化を総合的に勘案し、かつ安定配当の維持にも配慮して決定することを基本方針としております。

この基本方針に則り、当期の期末配当につきましては1株当たり30円に創業80周年記念配当10円を合わせた40円とさせていただきます予定であり、中間配当1株当たり25円と合わせて、年間配当は65円となる予定です。

次期の配当につきましては、中間配当1株当たり25円と期末配当1株当たり30円を合わせて年間配当55円とさせていただきます予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は、主に日本国内で行われており、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,885,025	3,550,875
受取手形及び売掛金	3,293,496	3,428,462
有価証券	200,520	100,692
商品及び製品	2,568,028	2,370,541
仕掛品	18,929	18,654
原材料及び貯蔵品	194,943	196,615
その他	148,546	103,052
貸倒引当金	△14,035	△16,449
流動資産合計	10,295,455	9,752,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,668,675	7,543,128
減価償却累計額	△5,060,129	△5,160,118
建物及び構築物(純額)	1,608,546	2,383,009
機械装置及び運搬具	2,138,581	2,219,989
減価償却累計額	△1,879,365	△1,912,683
機械装置及び運搬具(純額)	259,215	307,306
工具、器具及び備品	886,037	980,496
減価償却累計額	△835,257	△853,493
工具、器具及び備品(純額)	50,780	127,003
土地	3,796,269	3,453,752
リース資産	209,743	294,785
減価償却累計額	△174,558	△194,845
リース資産(純額)	35,184	99,939
有形固定資産合計	5,749,996	6,371,011
無形固定資産	235,569	249,268
投資その他の資産		
投資有価証券	1,877,700	2,875,026
その他	441,055	439,135
貸倒引当金	△19,918	△19,965
投資その他の資産合計	2,298,836	3,294,197
固定資産合計	8,284,402	9,914,477
資産合計	18,579,857	19,666,922

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,481,662	1,498,245
短期借入金	600,000	580,000
1年内返済予定の長期借入金	—	100,000
1年内償還予定の社債	—	500,000
リース債務	16,914	28,459
未払法人税等	194,767	61,536
未払消費税等	63,969	75,575
未払費用	337,333	411,223
賞与引当金	97,504	201,310
役員賞与引当金	—	40,000
返品調整引当金	24,697	23,932
その他	66,165	93,918
流動負債合計	2,883,014	3,614,200
固定負債		
社債	2,000,000	1,500,000
長期借入金	200,000	100,000
リース債務	33,162	85,679
繰延税金負債	171,443	456,538
役員退職慰労引当金	74,438	80,238
退職給付に係る負債	879,320	839,707
その他	54,957	54,747
固定負債合計	3,413,321	3,116,911
負債合計	6,296,336	6,731,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	5,869,017
資本剰余金	4,166,534	4,166,534
利益剰余金	2,654,390	3,062,983
自己株式	△895,400	△1,350,376
株主資本合計	11,794,542	11,748,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	504,153	1,194,416
退職給付に係る調整累計額	△15,174	△6,765
その他の包括利益累計額合計	488,978	1,187,651
純資産合計	12,283,521	12,935,811
負債純資産合計	18,579,857	19,666,922

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	13,760,835	15,845,204
売上原価	9,005,888	10,230,254
売上総利益	4,754,947	5,614,949
販売費及び一般管理費	4,097,550	4,594,252
営業利益	657,396	1,020,697
営業外収益		
受取利息	39,704	45,147
受取配当金	43,799	44,200
受取地代家賃	69,284	69,991
太陽光売電収入	25,523	23,069
その他	16,246	8,435
営業外収益合計	194,558	190,845
営業外費用		
支払利息	9,060	8,200
減価償却費	13,233	12,220
賃貸資産維持管理費	11,633	14,503
株主優待費用	9,689	9,325
固定資産除却損	5,480	13,306
その他	23,879	24,328
営業外費用合計	72,977	81,884
経常利益	778,976	1,129,658
特別損失		
減損損失	7,181	353,914
特別損失合計	7,181	353,914
税金等調整前当期純利益	771,794	775,744
法人税、住民税及び事業税	258,259	165,349
法人税等調整額	△11,644	△22,902
法人税等合計	246,614	142,446
当期純利益	525,179	633,298
親会社株主に帰属する当期純利益	525,179	633,298

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	525,179	633,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△254,976	690,263
退職給付に係る調整額	11,693	8,409
その他の包括利益合計	△243,282	698,672
包括利益	281,897	1,331,970
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	281,897	1,331,970

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	4,166,534	2,464,906	△720,080	11,780,378
当期変動額					
剰余金の配当			△335,695		△335,695
親会社株主に帰属する当期純利益			525,179		525,179
自己株式の取得				△175,320	△175,320
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	189,484	△175,320	14,163
当期末残高	5,869,017	4,166,534	2,654,390	△895,400	11,794,542

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	759,129	△26,868	732,261	12,512,640
当期変動額				
剰余金の配当				△335,695
親会社株主に帰属する当期純利益				525,179
自己株式の取得				△175,320
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△254,976	11,693	△243,282	△243,282
当期変動額合計	△254,976	11,693	△243,282	△229,118
当期末残高	504,153	△15,174	488,978	12,283,521

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	4,166,534	2,654,390	△895,400	11,794,542
当期変動額					
剰余金の配当			△224,704		△224,704
親会社株主に帰属する当期純利益			633,298		633,298
自己株式の取得				△454,976	△454,976
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	408,593	△454,976	△46,383
当期末残高	5,869,017	4,166,534	3,062,983	△1,350,376	11,748,159

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	504,153	△15,174	488,978	12,283,521
当期変動額				
剰余金の配当				△224,704
親会社株主に帰属する当期純利益				633,298
自己株式の取得				△454,976
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	690,263	8,409	698,672	698,672
当期変動額合計	690,263	8,409	698,672	652,289
当期末残高	1,194,416	△6,765	1,187,651	12,935,811

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	771,794	775,744
減価償却費	217,260	254,857
社債発行費償却	7,039	—
減損損失	7,181	353,914
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,709	103,806
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	40,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,864	2,460
返品調整引当金の増減額(△は減少)	1,507	△764
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,822	△27,499
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16,928	5,800
固定資産処分損益(△は益)	△9,603	226
為替差損益(△は益)	601	△81
投資有価証券売却損益(△は益)	—	16
受取利息及び受取配当金	△80,953	△88,519
支払利息	9,060	8,200
売上債権の増減額(△は増加)	36,703	△134,899
たな卸資産の増減額(△は増加)	81,082	196,090
仕入債務の増減額(△は減少)	53,088	16,582
未払消費税等の増減額(△は減少)	11,979	18,170
その他	△77,806	117,810
小計	1,062,261	1,641,915
利息及び配当金の受取額	83,438	89,755
利息の支払額	△9,233	△8,201
法人税等の支払額	△143,722	△302,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	992,743	1,420,716
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△930,047	△1,127,655
有形固定資産の売却による収入	19,045	4,702
投資有価証券の取得による支出	△105,002	△106,051
投資有価証券の売却による収入	—	2,263
投資有価証券の償還による収入	100,000	200,000
貸付けによる支出	△6,000	—
貸付金の回収による収入	410	5,464
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△12,370	△35,726
投資その他の資産の増減額(△は増加)	8,838	1,611
投資活動によるキャッシュ・フロー	△925,126	△1,055,389
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△20,000	△20,000
社債の発行による収入	492,396	—
社債の償還による支出	△500,000	—
自己株式の取得による支出	△175,320	△454,976
配当金の支払額	△335,049	△224,488
財務活動によるキャッシュ・フロー	△537,972	△699,465
現金及び現金同等物に係る換算差額	△646	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△471,003	△334,149
現金及び現金同等物の期首残高	4,356,029	3,885,025
現金及び現金同等物の期末残高	3,885,025	3,550,875

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主にDIY製品を取り扱っており、取り扱う製品・サービス別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料事業」及び「DIY用品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「塗料事業」は、家庭用塗料、工業用塗料等の塗料に係る製品・サービスを取り扱っております。「DIY用品事業」は塗料関係を除く家庭で使用される住宅メンテナンス用品、園芸用品等の製品・サービスを取り扱っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	DIY用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,993,075	5,641,672	13,634,747	126,087	13,760,835
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,998	—	21,998	—	21,998
計	8,015,073	5,641,672	13,656,746	126,087	13,782,834
セグメント利益	590,730	32,667	623,397	36,344	659,741
セグメント資産	11,043,853	5,065,159	16,109,013	2,058,375	18,167,388
その他の項目					
減価償却費	147,788	42,107	189,895	14,131	204,027
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	671,062	281,182	952,245	2,902	955,147

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

当連結会計年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,463,978	6,263,897	15,727,876	117,327	15,845,204
セグメント間の内部売上高又は振替高	50,077	—	50,077	—	50,077
計	9,514,055	6,263,897	15,777,953	117,327	15,895,281
セグメント利益	786,338	207,990	994,328	30,213	1,024,541
セグメント資産	12,245,818	5,538,711	17,784,529	1,477,783	19,262,313
その他の項目					
減価償却費	176,852	52,780	229,632	13,004	242,637
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	886,886	356,970	1,243,857	—	1,243,857

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,656,746	15,777,953
「その他」の区分の売上高	126,087	117,327
セグメント間取引消去	△21,998	△50,077
連結財務諸表の売上高	13,760,835	15,845,204

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	623,397	994,328
「その他」の区分の利益	36,344	30,213
セグメント間取引消去	△2,345	△3,844
連結財務諸表の営業利益	657,396	1,020,697

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,109,013	17,784,529
「その他」の区分の資産	2,058,375	1,477,783
全社資産(注)	412,468	404,609
連結財務諸表の資産合計	18,579,857	19,666,922

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない賃貸施設等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	189,895	229,632	14,131	13,004	13,233	11,983	217,260	254,620
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	952,245	1,243,857	2,902	—	2,405	4,557	957,553	1,248,415

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に賃貸施設の設備投資額であります。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントに配分されていない減損損失は353,914千円であり、その内訳は、建物附属設備10,321千円、構築物1,076千円、土地342,516千円であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産	3,000円48銭	3,355円54銭
1株当たり当期純利益	125円58銭	157円67銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	525,179	633,298
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	525,179	633,298
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,181	4,016

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任監査役候補

(常勤) 監査役 福山 晃伸 (現 営業事務チーム嘱託)

・退任予定監査役

(常勤) 監査役 横田 省三

③ 就任及び退任予定日

2021年6月29日